

輝け！シン尾花沢中

第93号

令和8年

9月7日

真理のとびら うちひらく 希望にもえる わが学園

「相手より先に」～あいさつ運動、次のフェーズへ～



4日（金）は、今年度4回目のさわやかあいさつ運動が行われました。これは、地区の公民館事業の一環「地域安全対策事業」となっており、地域の方々にご協力いただいています。

折しも、当日は生徒会の執行部・生活委員会によるあいさつ運動、教育実習生によるあいさつ運動と重層的にあいさつ運動が行われました。2学年の保護者の方にもあいさつ運動にご協力いただいているところです。

また、3日（木）の生徒集会では、副会長の齊藤柚乃さんから、あいさつかがやき隊で使っているプラカード更新への協力について説明がありました。よりよいあいさつができるような言葉を書いて、活動への意欲的な参加や協力を促すことが目的です。

私は、あいさつ運動の次のフェーズとして「相手より先に」あいさつすることを目指してみても、と思っていたので、更新作業に参加することにしました。「相手より

先に」あいさつするには、相手を探して顔を上げなければなりません。また、相手が遠くにいる状況でのあいさつは、大きな声で腹から声を出すことが求められますので、自ずと元気なあいさつになります。すると、あいさつされた方は気持ちよく元気にあいさつを返すであろうし、あいさつする自分自身も元気になり、双方が1日のスタートを切ることができるというわけです。

教育実習生の一人、佐藤芽華先生が「あいさつかがやき隊は、私が中学生のときから始めたんです。続いているんですね」と感慨深げに語っておられました。

スローガン「さわやか いきいき 尾中生」の姿を象徴する元気なあいさつを。

先輩の思いを受け継ぎ、そして次の世代へ受け渡していく…。深化するシン尾花沢中の真骨頂です。

【文責：校長 工藤雅史】

